

会 議 録

| | |
|----------|--|
| 1 会議名 | 平成20年度 第8回河内自治会議 |
| 2 開催日時 | 平成21年3月25日(水) 午後2時00分～午後3時50分 |
| 3 開催場所 | 河内地域自治センター 2階会議室 |
| 4 出席者 | <p>【委員】 中村祐司(会長), 青木正子, 上山茂, 大田原加久司, 菊地久美子, 小嶋由美子, 五月女勝正, 對馬博幸, 手塚米子, 永見幹夫, 西岡隆義, 日向トモエ, 前野巖, 松谷悦広, 森本喜美子, 山下景二</p> <p>【事務局】 自治振興部長, 河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域経営課主幹, ほか7名</p> |
| 5 公開・非公開 | 公 開 |
| 6 傍聴者数 | 【傍聴者】 1名 |
| 7 会議経過 | (1) 開 会 (2) 提 案 ・まちづくりに関する施策の提案について (3) 報告事項 ・合併市町村基本計画の執行状況について (4) 意見交換 (5) その他 (6) 閉 会 |

1 開 会

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>ただいまから平成20年度第8回宇都宮市河内自治会議を開会させていただきます。本日は、4人が欠席のため、出席は16人となっております。委員数の過半数に達していますことから、会議が成立することを報告します。</p> <p>それではこの後は、会長にごあいさつをいただきます。</p> |
| 会 長 | <p>皆さん、こんにちは。早いもので、河内自治会議がスタートして2年間経ちまして、今日が最終回ということになりました。本当に雛形の無いというか、初物尽くしというか、我々自身が新たに作ってきたものですので、今日の最終回は特別の意味があるのではないかと考えています。今日も大切な案件がありますので、皆さまのご意見を聞かせていただきたいと思いますし、皆さまのご感想を述べていただく時間も用意していますので、忌憚の無いご意見をお聞かせいただきたいと思いますので、よろしく申し上げます。</p> |

2 提 案

| | |
|------------|---|
| 事務局 | ありがとうございました。それでは、地域のまちづくりに関する施策の提案につきまして、提案書の提出を行います。 |
| 会 長 | 地域のまちづくりに関する施策の提案について。宇都宮市地域自治会議条例第3条に定める地域のまちづくりに関する施策について、別紙のとおり提案いたします。宇都宮市長佐藤栄一様，平成21年3月25日，宇都宮市河内自治会議会長中村祐司。よろしく申し上げます。 |
| 自治振興 部長 | <p>ありがとうございました。</p> <p>皆さま，自治振興部長の小林です。本来であれば，市長が皆さまにごあいさつ申し上げるところですが，どうしても外せない所用がございましたので，代わりに私からひと言ごあいさつ申し上げます。</p> <p>中村会長をはじめ，委員の皆さまには，平成19年4月から2年間，自治会議の委員としてご苦労され，大変な日々を送られたかと思えます。今回は，皆さんが4つの部会で10回前後の協議をされて，健康なまちづくりと人材育成の2つの柱の提案をまとめられたと聞いております。宇都宮市でも昨年3月に新しい総合計画が作られました，その中にも戦略プランとして「幸せ力」アップ戦略，「ブランド力」アップ戦略，「底力」アップ戦略の3つの柱が挙げられており，今回提案された「健康で明るく暮らせるまちの創造」は「幸せ力」アップ戦略に，また，「次代を築く人材の育成」は「底力」アップ戦略にふさわしい提案であると受け止めています。皆さまには，とてつご苦労されたことと思えます。大変ありがとうございました。</p> <p>また，合併市町村基本計画の執行状況については，総合運動公園や区画整理事業のように目に見えるように整備が進んできていると感じられていると思いますが，宇都宮市では，全体的な計画が遅れているところは進め，できるだけ河内地区のまちづくりに努力したいと思っています。</p> <p>今回の提案につきましては，皆さんの意見をそれぞれの担当部門で検討させていただくことを考えていますが，今回は第1回目の提案ですので，市としてこれらの提案を真摯に受け止めて，検討を重ねながら，より良い地域づくりを進めていきたいと思えます。</p> <p>委員の皆さんには，2年間という長い間に答申や提案にご尽力いただきまして，誠にありがとうございました。皆様の任期は3月末で終わり，4月から新しく委員が変わりますが，6割の方が再選される予定と聞いています。また，委員の皆さまも一市民として，このような会議や自治センターにもご意見をいただき，これから住みよい地域ができるようにご尽力いただきたく思います。皆さま方のこれからの活躍，それからご健勝を祈念いたしまして，あいさつとさせていただきます。大変ありがとうございました。</p> |
| 事務局 | 以上を持ちまして，施策の提案を終わります。ありがとうございました。 |

3 報告事項

| | |
|-----|--|
| 事務局 | <p>それでは、続いて3番の報告事項になりますが、これからは会長に進行をお願いいたします。</p> |
| 会長 | <p>それでは報告事項として、合併市町村基本計画の執行状況について報告をしていただきますが、先ほども部長からお話しがありましたとおり、これは昨年の8月に佐藤市長宛に答申をしたところです。これは、我々の年度の前半における非常に重要な活動であったのですが、その後の動きについて、どうなっているか説明いただきます。それでは、合併市町村基本計画について事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>(資料1により説明)</p> |
| 会長 | <p>ありがとうございました。データや地図、写真などにより説明いただきました。それでは、皆さまからご質問はありますか。</p> |
| 委員 | <p>総合運動公園の整備事業ですが、平成21年度中に整備を完了するということでしたが、21年度のいつ頃になるのか確認させていただきたいと思います。平成20年の3月に電気設備の本体工事が完了して、点灯試験も終わっていますが、22年度に供用開始まで1年間放置した場合、電氣的に支障が出るのではないかと思います。早期に整備する必要があると思いますが、具体的な時期を確認したいと思います。</p> |
| 会長 | <p>今のご質問について事務局でわかりますか。</p> |
| 事務局 | <p>正確にいつということはありませんが、資料の中で21年度の取組み予定の中にも造成工事や電気設備工事、機械設備工事が残っていますので、これを来年の3月までに行っていくという回答でした。また、芝の養生に多少の時間がかかりますので、供用開始も22年のいつ頃になるのかはっきりした回答をいただいていません。</p> |
| 会長 | <p>委員の発言の意図は、もう少し早くできるのではないかとということですか。</p> |
| 委員 | <p>1年間も放置しておきますので、22年に使用開始する時点までに何らかの支障が起きたときの対応を21年度中に考えているのかというところです。</p> |
| 会長 | <p>私はよく分からないのですが、具体的には、何らかの維持はしていくわけですよ。</p> |

| | |
|-----|--|
| 事務局 | 確かに20年度中に照明塔の電気設備工事が終わってしまいますので、これは1年間放置されてしまいますが、当然ながら、22年度の供用開始に向けて必要なメンテナンスが合わせて行われるものと思っています。 |
| 会長 | 他にいかがでしょうか。 ご承知のように未曾有の不況ということですが、私のように大学に勤めているものでも学生の就職状況が厳しくなっていたり、実際に内定を待たされていたりして、そのようなことを通じて厳しさを感じています。行政にとっても財源の面で跳ね返ってくるとは思います、何とかこの予定で進めていただきたいと思っています。 よろしいでしょうか。 |
| 委員 | (意見なし) |
| 会長 | それでは、この件につきましては、説明していただいたということで終わりたいと思います。 |

4 意見交換

| | |
|----|---|
| 会長 | それでは、この後は意見交換に移りますが、自由に感想などをお気軽にお話しさせていただきたいと思います。この2年間の任期を振り返って、まとめとして、委員の皆さんから感想等をいただきたいと思いますが、書いてあることを補足していただいても結構ですし、まったく違うことでも結構です。皆さん全員にお聞きしたいと思いますので、一人ひと言になってしまいますが、皆さんがお感じになったことを簡単に述べていただきたいと思います。 それでは、こちら側から順によりしくお願いします。 |
| 委員 | 私は初めてこのような会議に参加させていただきましたが、自治会議とはどのような会議なのかということ、私はどのような立場で、どのようなことができるのかということを考えていました。でも、私なりのことをすればよいのかなという気持ちで2年間務めてきました。一番良かったのは、皆さんと一緒にこのような会議に参加させていただいたことです。また、今まで河内に住んでいても知らなかったことがたくさんあって、そのことが私自身の勉強になったということが、とてもありがたかったと思います。 旧河内町が宇都宮のどのような位置づけになるのかということが気になりましたが、市では、自治会議を置くことによって、できるだけ住みよいまちづくりに視点を置いてくれたということを感じましたので、うれしいことだと思います。これからも皆さんにお世話になるとは思いますので、何かの時にはよろしく申し上げます。皆さんとお会いできたことを誇りに思いますし、光栄だと思います。会長さんをはじめ、皆さん、どうもありがとうございました。 |

| | |
|-----------|---|
| <p>委員</p> | <p>2年間、大変お世話になり、ありがとうございました。私は消防団を30年続けてきましたが、合併して2年間宇都宮市に加わり、市の全体を見渡すことができるようになりました。私は、地域の防災という観点でこの場に参加して話をすればよいのかと勘違いをしており、会議の趣旨や目的を理解するのに少し時間がかかったことは事実です。</p> <p>これまで私が河内を一番知っていると感じていましたが、皆さんとお話ししていると、河内の細部のことはほとんど分からなくて、大変勉強になりました。2年間皆さんに教えられ、また、新たな河内地区を知ることができて、自分の人生の勉強になりましたし、これからも河内地区に住んでいきますので、これからもより掘り下げた地区の良さを他の地区にアピールできればよいと思います。ありがとうございました。</p> |
| <p>委員</p> | <p>皆さんには2年間大変お世話になり、ありがとうございました。私は昔、都市計画事業に携わって、まちづくりとか生活の根幹のハード面の仕事をしてきましたので、会議の中で、生活に密着したお話しを初めて聞いたというのが実感です。安全とか防犯とか医療対策、高齢対策などのソフト面での対応というか、地域住民と一体となったコミュニティづくりの大切さが分かりましたし、また、ハードにソフトという魂を入れるような話であったかと思っています。今後はそれらの推進にあたって、まちづくり推進協議会ができましたし、自治体と住民が一緒になった地域づくりが大切だと痛感しました。いろいろと勉強させていただき、ありがとうございました。</p> |
| <p>委員</p> | <p>私も2年間ありがとうございました。合併して2年過ぎましたが、いろいろな問題があるのだなと感じました。私は産業や商業については、ある程度の知識があると思っていましたが、こんなにたくさんの意見があると知ることができて感無量でした。自治会議もあと8年間ありますので、これからもいろいろな意見が出るかと思いますが、河内地区のために、良い環境の中で生活できるようになることを期待しています。ありがとうございました。</p> |
| <p>委員</p> | <p>2年間本当にありがとうございました。私は皆さんのお話しの中でも、目の前で完成が見えること、例えば運動公園の整備を目の当たりにしまして、できあがることの喜びということを知りました。そして、皆さんのご意見もいろいろとありましたが、皆さんとお会いできて、勉強させていただいたことが、この2年間で私が一番感じたことです。ありがとうございました。</p> |
| <p>委員</p> | <p>私の家は、河内中学校のすぐ北側にあるのですが、この自治会議が始まるたびに、市になることから中学校でも毎日宇都宮の歌を朝、昼、夕に歌っていました。そのような中で第1回会議に出席したのですが、本当に戸惑いの中で参加しました。いろいろと不満を言うこともありましたが、そうではなく、この子ども達のように市民の意識を持たなければいけないのだなという気持ちも湧いてきて、そのような気持ちで会議に出席しました。</p> |

| | |
|----|--|
| | <p>私たちの会は、環境に関することを発信しようとしていましたが、自治会議の中では皆さんに意見を聞いていただきましたし、私たちの会のことを知っていただきましたので、とてもよい機会であったと思っています。ただ、教育に関する話しが無かったように思いますので、もう少し話し合われても良かったと感じていました。いろいろなお話しが聞けてとても勉強になったとうれしく思っています。</p> |
| 委員 | <p>2年間大変お世話になりました。私が委員になったきっかけは、団体の代表という立場からでしたが、委員になってからは無我夢中で参加してきました。皆さんの文章にも書いてありますとおり、委員の仕事は幅広く、難しい問題がたくさんありました。私は、交通安全の団体から出ていますので、地域の道路の整備などを中心に関わっていければよいのかと思っていましたが、そればかりでなく、河内地区が安心して住みよくなるよう、合併してよかったとみんなが満足できるようになるように様々なことが必要です。この10年間の計画の中で、まだ5分の1の2年間が終わったばかりですが、あとの8年間で、合併とはこういうことだったのかと皆さんが納得できるような整備や環境が整っていけばよいと思います。皆さん、2年間勉強させていただき、ありがとうございました。</p> |
| 委員 | <p>私も皆さんの意見を聞いていましたが、2年間本当にたくさんの勉強をさせていただきました。私も河内に住んで35～6年になりますが、今まであまり河内のことを知らずにいました。20人の皆さんといろいろな意見交換ができたことを私の宝にしたいと思っています。この会議は8年続きますが、これからも河内地区のためにいろいろな意見交換がなされて、住みよい、暮らしやすい地域に発展しますように、たくさんの発信を続けていただきたいと思います。本当に2年間ありがとうございました。</p> |
| 委員 | <p>本当に2年間ありがとうございました。今日の会議の最初に提案が出されましたが、まだまだ提案に入れられない様々な課題が残っているような気がします。その中でも、この自治会議というものが、地区の中にどこまで浸透しているのか、どの程度知られているのかということも疑問に残っています。そのようなことから、自治会議の情報を地域住民に公開してもらえばよいと思っています。それから、提案の中にもありましたが、農業の地域ですので、農業に関する提案を早期に検討していただければと思います。個人的には20年くらい、子ども達との関係のいろいろなボランティアをしてきましたが、この2年間の自治会議の委員というのは、そのような活動とは少し違って、また違う経験をさせていただいたと思っています。このような貴重な経験をさせていただきましたので、これからは、それを生かした活動をしていきたいと思えますし、今後は自治会議を見守っていききたいと思えます。本当に2年間ありがとうございました。</p> |

委員

私は2年間を振り返って、今後このようにしていただきたいということを書きました。一つは、この地区にもまちづくり推進協議会ができあがりましたが、今後は、そちらとの関係を密にしていきたいと思います。二つ目としては、私は自然農業部会に参加していましたが、メンバーが5人しかおらず、時には3人くらいになってしまうこともありましたが、もう少し多く、7～8人くらいのメンバーで話し合いができればよかったと思っています。それから、資料が前もって準備できないものもあるでしょうが、準備できるものがあれば、前もって配付していただければ、自分の意見をまとめて検討できると思っています。いずれにしても、皆さんから様々な意見をいただいて、いろいろとご指導いただきまして、ありがとうございました。

委員

最初に会長から、この地域自治制度は全国にも例を見ないものなので、ということをお聞きして、私はこのような重要な場に参加して大丈夫かなと思っていました。モデルが無いということも度々おっしゃられましたので、それでは自分達がモデルを作るのだという考えで望まなければならないなと思いました。そういう意味でまちづくりに直接参画させていただけたということで、大変ありがたく思っています。

私も1年目は、文章上では委員の役割ということを知っていたつもりでしたが、なかなか暗中模索というような、何か物足りなさを感じるような気がしたことも事実です。そのような中で、会長さんをはじめ、何か質問をすると事務局が対応する資料をその都度用意していただき、それを理解することができましたので、その度に委員の重要性を再認識するような1年目だったような気がします。また、2年目は、自分で魅力ある地域とはどういうものかということについて総合的に考えることができたと思います。皆さんのお話しや様々な資料によって、いろいろなことを知ることができて、私なりに、こんな河内地区になれば良いなということを考えて、それに合う提案ができればよいと思っていました。そのような観点で答申や提案を改めて自分なりにチェックしますと、新宇都宮市に加わってから、河内地区がそのような方向に進んでいると感じています。ただ、部会で深まった議論がたくさんあって、どれに焦点を絞るかということが難しかったと思います。残ったことについては次の方たちにお願ひすることになると思いますが、いずれにしても自分達で作った資料も含めて良い宝物ができて感謝しています。

委員としての感想は、資料に書かせていただきました。市長へ答申や提案をするにあたっては、相当な裏付けが必要だということを知りながらお話しができましたが、部会で身近なことを適切に捉える努力が必要であったと感じました。それから、先ほども教育に関するものが少なかったというご意見がありましたが、自治センターには直接教育を担当する課が無いので、PTAや先生方の現場の声をどう伝えたらよいのかという不安については、やはり自治会議で検討して、教育委員会へ伝えていくことが必要であると感じています。また、河内地区の住民へセンターの組織や本庁との関係についてPRする必要があるなと思いました。それから、河内地区にまちづくり協議会ができあがりましたの

| | |
|-----------|--|
| | <p>で、今後とも連携を取ったオール河内の体制づくりについて、次の自治会議で議論を深められたら良いと思います。いずれにしましても、たくさんいただいた資料を宝物として、これからも勉強していきたいと思っています。</p> |
| <p>委員</p> | <p>皆さんからいろいろなお話しがあり、私もそのとおりだと思っていますが、私は特に会議の運営について書かせていただきました。2年間という年月は、1期生としては短かったのではないかと思います。1年間は会議をどのように進めていくか、どのような意見を出していくかということをご皆さんも分からなかったのではないかと思います。やっとそれに慣れて、こういう提案をすればよいということが分かった頃に2年目に入りました。そして2年目に部会を立ち上げていろいろな提案をしてきました。これからという3年目があっても良かったのではないかと私は感じました。</p> <p>2点目としては、自治会議を運営するためには、もっと住民の意見を反映させることができる組織構成であっても良かったのではないかと思います。もちろん、このメンバーが住民の代表であったのですが、私を含めてですが、個人的な意見が出てきたと思っています。なかなか住民を代表して述べられる意見が出ていなかったのではないかと思います。そういう意味で、例えば住民から出てくる具体的な提案等を収集したうえで、我々のメンバーで深く検討していくべきではないかと感じました。</p> <p>私は、このような会議に出たのは初めてでしたので、河内の良いところや悪いところをいろいろ勉強させていただきました。特に私たちの部会で検討した内容が3項目提案されましたので、部会長という大任を仰せつかりましたが、とても良かったと思っています。2年間ありがとうございました。</p> |
| <p>委員</p> | <p>私は仕事の都合でほとんど参加できませんでした。特に19年度は2回しか出られなくて、会議の内容もさっぱり分からず、委員としての役割が十分果たせなかったということが2年間を振り返って感じるようになります。19年度の後半には、役割を果たせないなら辞退することも考えたのですが、事務局の方からの後押しがありましたし、今年度の後半から出られるようになりましたので、続けていくことができました。</p> <p>この会議に出て感じたことは、まちづくりについて私自身の考え方を変えさせていただいたところが、自分自身の一番の成果だったと思っています。今までは、まちづくりは行政がするものだという軽い気持ちでいましたが、住民と行政が一体となってまちを作っていくという概念を体験できたということは、ある意味で感動を得たと感じています。中身的には私自身が未消化のところもありますが、今後は、一市民としてまちづくり活動の一助になればと思っています。2年間ありがとうございました。</p> |
| <p>委員</p> | <p>2年間お世話になり、ありがとうございました。私も当初は会議が非常に難しく中々理解できず、会議が終わる度に、大変なことを引き受けてしまったというのが率直な実感でした。でも、2年間いろいろ勉強させていただいて、</p> |

より地域のことを知りたいと思うようになりました。今まではボランティア活動など、非常に身近なことにしか目が向かなかったのですが、部会などで教えていただいて、地域のことでも知らないことがいっぱいあるとしみじみ感じました。部会ではそれぞれの思いや考え、課題を気軽に出しあうことができ、本当に密度の濃い部会になったと感じていますので、今後も継続していただきたいと思っています。それから、地域の視点を生かして、全市的な視点で発信するということがとても難しいことだと感じましたが、今回の地域のまちづくりに関する施策の提案については、本当に分かりやすくまとめていただいたと思っています。また、先ほどもご意見がありましたが、まちづくり協議会が設立されましたので、連携して、合同の研修会なども作っていただいても良いのではないかとと思います。

私のグループは、一人暮らしの高齢者との交流会を長年続けています。生活環境部会で高齢者の話も出たのですが、あまりにも範囲が広すぎてまとまりませんでした。これからは、高齢化社会における地域の現状や課題などを勉強して、提案していければ良いと思っています。ありがとうございました。

委員

実は、この話を受ける際に自治会議について聞いていたことは、市からくる予算の配分などを決めるというような雰囲気の中で聞いていました。そのような内容と思って会議に参加したところ、ぜんぜん違いましたので、予算よりも前の問題なのだと分かり、少し戸惑いがありました。

私は、河内地区で行われるイベントや会議などの事業は、どのような運営をしているのか知りたいと思い、なるべく参加してきました。そのような観点から、今回の資料も写真なども載せられてよく分かるのですが、私は、なるべく現地を見たいと思っています。今後行われる予定のところや出来上がった状態などを実感したいと思っていますので、地図のところを後で教えてください。

また、私は、文化関係、生涯学習関係の団体から出ていますので、そのことについてはある程度分かっていますので、そこを重点にお話しさせていただきました。先ほど教育の話が少ないということをお話しされていましたが、生涯学習も教育の一環だと思いますので、今後ともよろしくお願いします。ありがとうございました。

会長

ありがとうございました。私も書かせていただいたこと以外のことで、皆さま方から学ばせていただいたことを2つ言わせていただきたいと思います。

政策を研究するものとして、このごろ少し見えてきたことは、いろいろな会議のまとめでもそうですが、情と理の両方がバランスよく備わっていないといけなと痛感しています。皆さま方と接していて、理屈の部分もそうですし、ギリギリのところなかなか難しいと思っているときに、一人ひとりの情の部分の人間の幅というところを出していただきましたので、それによって私も会長として救われることが何度もありました。まさにこの会議は、皆さまの情と理で進められた、また、そういう方たちがそろっていたということ学ばせていただいた第1点目です。

それから第2点目は、先ほど皆さんから、ずっと河内で暮らしていてもなかなか分からないとおっしゃっていましたが、確かに字面のデータとか数字の面では、そのようなことがあったかもしれません。でも、河内のことを体の芯から本気で考えるのは誰かということをおは皆さんから学ばせていただきました。それはやはり、河内に住んでいる方たちが、自分たちの地区のために本気で真剣に、いかに考えるかという意味で、体全体の中心から本気になって考えているということが一番強いことだと思います。そういうことから見れば、数字がどうこうということは、それと比べれば全然価値の低いことで、そのことを私自身が地方自治を研究する者として反省を込めて、皆さんの声を聞く度に、あるいは全部で30回を超える会議や部会に現れてきたこととして学ばせていただいたという気がしました。本当にありがとうございました。

5 その他

| | |
|-----|---|
| 会 長 | それでは、その他になりますか、委員の皆さんから連絡などはありますか。 |
| 委 員 | (発言なし) |
| 会 長 | それでは、事務局から何かありますか。 |
| 事務局 | 本日は、2年間の任期の最後の会議となりますので、所長からひと言ごあいさつさせていただきます。 |
| 所 長 | 皆さまには、2年間大変お疲れさまでした。この地域自治会議は、合併後新たに作られた組織ですので、ただ今、委員の皆さまからいろいろな感想を聞かせていただきましたが、戸惑うことが多かったのではないかと思います。私たち事務局としても、地域自治会議が実のある審議になるよう、できるだけサポートをしてきたつもりですが、私たち事務局にとっても初めてのことでしたので、皆さまにも何かとご迷惑をおかけしたと思っています。そのような中で、委員の皆さんには、2度の諮問に対する答申をしていただき、また、ただ今は、提案をしていただきましたが、精力的に審議をしていただきまして、厚くお礼申し上げます。4月から自治会議は、2期目という次の段階に入りますが、今回の自治会議で審議されたことは、次の自治会議でも十分に生かされることを祈念いたしまして、お礼の言葉に代えさせていただきます。誠にありがとうございました。 |
| 事務局 | (課長、主幹、課長補佐からあいさつ) |
| 会 長 | 皆さん、ありがとうございました。平成19年、20年の2年間にわたって、皆さま方にご協力いただきながら、この日を迎えることができました。今回の会議で私たちの任期は、一旦終了となります。今のメンバー全員で参会することは、 |

おそらくないと思いますので、心境的には非常に辛いと思っています。ただ、河内地区というところは、住民と行政の距離が近い、地域と住民との距離が近い、また、住民と住民との距離が近い、そして、地域に対する愛着が非常に強いところですし、皆さまもそのような方たちばかりですので、委員であろうとなかろうと、これからもまちづくりにいろいろな意見を言っていただけたらと思いますし、私も一研究者として会わせていただきたいと思います。また、合併を契機として、50万都市の宇都宮市全体を考えることができるようになったということで、このような政策を考えるチャンスがある環境に置かれることになったと思いますので、河内地区の方にとっては、すごいことだと思います。またいろいろな形で皆さま方の中で情報交換をしていただき、まちづくりの実践に連携して係わり合っていただきたいと思います。

皆さま、2年間本当にありがとうございました。また、お疲れさまでした。